

平成 22 年度 第 2 回材料研究会/第 2 回量子ビーム応用調査研究会 合同研究会のご案内

初夏の候、皆様ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、下記のように、平成 22 年度第 2 回の材料研究会を企画いたしました。今回は、「超伝導材料の応力・ひずみ効果に関する量子ビーム応用研究会」との合同研究会とし、超伝導線材や超伝導導体内部の残留応力、ひずみ分布の理解のために、量子ビームがどのように貢献しているかに注目して、議論ならびに見学をしていただくことを予定しております。

今回の研究会の企画にあたりましては、日本原子力研究開発機構の多大なご協力を頂いております。集合、解散は常磐線の東海駅とし、その間は日本原子力研究開発機構のバスを手配していただきます。参加には事前の申し込み（所属、氏名、連絡先）をお願い致します。また、当日は顔写真付きの身分証明書（免許証など）をご持参下さい。申し込みの際には、弁当の要・不要もお知らせください。弁当の準備も日本原子力研究開発機構にお世話いただくことになっております。

多くの皆様のご参加を頂きますよう、ご案内申し上げます。

テーマ：超伝導導体の内部応力・ひずみ解析に向けた中性子ビームの応用

日 時：平成 22 年 8 月 20 日（金）12 時 10 分～17 時 05 分

会 場：原子力科学研究所 先端基礎研究交流棟 大会議室 （日本原子力研究開発機構）

申込締切り：平成 22 年 8 月 6 日（金）所属、氏名、連絡先（Tel および E-mail）、弁当の要・不要。

スケジュール

12：10 東海駅集合、出発（JAEA バス）

（上野 10:30 発フレッシュひたち 17 号。東海 12:02 着）

12：20 原子力科学研究所着

12：30～13：00 昼食（弁当を準備します。実費負担。）

13：00～14：25 低温工学協会 材料研究会、量子ビーム研究会、合同研究会

（先端基礎研究交流棟 大会議室）

13:00～13:05 挨拶 材料研究会委員長 前田 敏彦（高知工科大学）

13:05～13:45 「実用超伝導複合材料の歪とその特性」

ハルヨ ステファヌス（JAEA）

13:45～14:25 「次世代加速器実験用超伝導磁石の高性能化と量子ビーム」

中本 建志（KEK）

14:25～14:30 閉会 量子ビーム応用調査研究会委員長 長村 光造（応用科学研究所）

14：30～15：20 JRR-3 RESA、J-PARC 概況説明

（先端基礎研究交流棟 大会議室）

14：30～14：55 JRR-3 RESA 概況説明

対応者：鈴木弾塑性材料評価研究グループ員

14：55～15：20 J-PARC 概況説明

対応者：鈴木広報セクションリーダー

15：30～16：00 JRR-3 RESA 見学

対応者：鈴木弾塑性材料評価研究グループ員

16：05～16：55 J-PARC 見学

16：05～16：40 物質・生命科学実験施設

対応者：鈴木広報セクションリーダー

ハルヨ中性子利用セクション員（BL19 のみ）

16：45～16：55 原子核・素粒子実験施設

対応者：鈴木広報セクションリーダー

17：05 原子力科学研究所発（JAEA バス）

17：15 東海駅着、解散

（東海発 17:27。勝田 17:35。勝田 17:46 発フレッシュひたち 52 号。上野 19:08 着。）

参加費：2000 円（資料代）

オーガナイザー：西村 新（NIFS）、淡路 智（東北大学）、ハルヨ ステファヌス（JAEA）

申し込み・問合せ先：参加希望の方は、8 月 6 日（金）までに、所属、氏名、連絡先（E-mail/電話番号）、弁当の要・不要を記載の上、下記宛先にお申し込みください。

東北大学 金属材料研究所 淡路 智

Tel：022-215-2151 Fax：022-215-2149

E-mail awaji@imr.tohoku.ac.jp